

大日本塗料株式会社
第140期 定時株主総会／質疑要旨

(2023年7月6日更新)

当社では、株主総会当日のご来場が難しい株主様より、インターネット上で事前にご質問を承りました。事前のご質問及び株主総会当日に会場でお受けしたご質問に対する要旨は、以下のとおりです。

【総会当日のご質問】

Q1	配当金額は何に基づいて決めているのか。
A1	配当性向を中心に考えている。第 141 期の期末配当金は 5 円増配を予定しているが、世間より配当性向が低いと認識している。現在、次年度からの新中期経営計画の策定しており、事業戦略とともに資本戦略もより深く踏み込んで検討している。様々な指標があるが、当社としてあるべき姿を見据えたうえで、あるべき指標を検討してまいる。

【事前のご質問】

Q1	当社は十数年来、海外事業比率は 10%程度でほぼ横ばいである。 スキル・マトリックス上では社内取締役役にグローバル経験を持つ者がいないが、今後海外事業の拡大のため、取締役候補として中谷氏を挙げる現状は妥当であるか。 また、日本からの統制を重視し、工業用以上に難しい一般用塗料の現地の需要動向などを経営層は把握・管理できるのか。
A1	当社の海外事業は、東南アジア、中国、北中米拠点を設け展開しており、その統括体制は、国際本部長である中谷昌幸氏（取締役執行役員）が、国内から海外事業全体の責任を担っております。海外では、海外勤務経験が豊富な各国の子会社の社長が責任を担って運営しております。 国内外の連携については、毎月 1 回以上、海外子会社を含めた国際本部会議を開催しており、各海外子会社の事業の進捗状況や各国の需要動向等を共有し、経営課題や今後の事業戦略を協議するなど海外事業拡大に向け密に連携を図っております。 中谷氏は、金融機関に勤務していた際に、顧客の海外進出をサポートした経験を有しております。2019 年に当社に入社した後は、経営企画室長として海外戦略も含めた中期経営計画を立案・推進するとともに、国内外の子会社の管理及び内部統制を担った実績を有し、2022 年 6 月には取締役役に就任しております。当社の基準によりスキル・マトリックスの記載上はグローバル経験を有していませんが、これまでの実績に加え、高いマネジメント能力を有していると評価しており、当社の海外事業を担う取締役として適任であると判断しております。

Q2	PBR1 倍を大幅に下回っていますが、今後、株主還元策を取られる予定はあるのでしょうか。
A2	<p>2020 年度以降、当社の業績は着実に回復しているものの、株価が伴わず PBR が 1 倍を下回っていることは、当社に対する市場の評価として真摯に受け止めております。</p> <p>中長期的な企業価値の向上に向けては、次年度（2024 年度）からスタートする次期中期経営計画の策定を進めております。現在、株主還元策として配当を実施しておりますが、今後の株主還元策については、次期中期経営計画の資本政策の中で検討を進めてまいります。</p> <p>具体的な施策については、決まり次第、TDnet や当社ウェブサイト等で情報開示いたします。</p> <p>■当社ウェブサイト 株主還元ページ https://www.dnt.co.jp/ir/stock/dividend/</p>

Q3	決算発表時に決算説明資料をつけていただけないか。																						
A3	<p>決算説明資料については、第 1 四半期及び第 3 四半期決算は、決算短信の補足資料として決算発表日に TDnet 及び当社ウェブサイトに掲載しておりますが、期末及び中間決算は、決算発表日の同月に開催する決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）の資料として掲載しているため、数日の開示タイムラグが生じておりますこと、ご了承ください。</p> <p>なお、決算説明会の様子は、当社ウェブサイトから動画でご視聴（録画）いただけます。</p> <p>■当社ウェブサイト 決算短信・決算説明会資料掲載ページ https://www.dnt.co.jp/ir/library/earning/</p> <p>■決算短信と決算説明資料の TDnet・当社ウェブサイト掲載日（2022 年度実績）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算</th> <th rowspan="2">決算説明会 (機関投資家・アナリスト向け)</th> <th colspan="2">掲 載 日</th> </tr> <tr> <th>決算短信</th> <th>決算説明資料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 四半期</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2022 年 8 月 5 日</td> </tr> <tr> <td>中 間</td> <td>2022 年 11 月 24 日開催</td> <td>2022 年 11 月 10 日</td> <td>2022 年 11 月 24 日</td> </tr> <tr> <td>第 3 四半期</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2023 年 2 月 9 日</td> </tr> <tr> <td>期 末</td> <td>2023 年 5 月 19 日開催</td> <td>2023 年 5 月 11 日</td> <td>2023 年 5 月 19 日</td> </tr> </tbody> </table>	決 算	決算説明会 (機関投資家・アナリスト向け)	掲 載 日		決算短信	決算説明資料	第 1 四半期	-	2022 年 8 月 5 日		中 間	2022 年 11 月 24 日開催	2022 年 11 月 10 日	2022 年 11 月 24 日	第 3 四半期	-	2023 年 2 月 9 日		期 末	2023 年 5 月 19 日開催	2023 年 5 月 11 日	2023 年 5 月 19 日
決 算	決算説明会 (機関投資家・アナリスト向け)			掲 載 日																			
		決算短信	決算説明資料																				
第 1 四半期	-	2022 年 8 月 5 日																					
中 間	2022 年 11 月 24 日開催	2022 年 11 月 10 日	2022 年 11 月 24 日																				
第 3 四半期	-	2023 年 2 月 9 日																					
期 末	2023 年 5 月 19 日開催	2023 年 5 月 11 日	2023 年 5 月 19 日																				